# 生産性向上支援訓練実施事例

**株式会社ワコールマニュファクチャリングジャパン**
**長崎雲仙ファクトリー　様**



《利用事業主情報》
【所在地】長崎県雲仙市瑞穂町西郷幸 1572
【事業内容】各種繊維品の縫製加工
製造品種：ブラジャー、ガードル、ボディスーツ、
ガーターベルト、ボトム、コンディショニングウエア、
スポーツブラなど
【従業員数】２４７名
《利用訓練情報》
【コース名】職場のリーダーに求められる統率力の向上
【訓練時期】令和８年度
【受講者数】合計１８名

## 利用事業主の声

株式会社ワコールマニュファクチャリングジャパンは、高級下着を中心に様々な衣料の生産を行っています。私たちは互いに信頼し、協力し、一つになって、「世界の人に美しくなってもらいたい」そんな想いを一つひとつの製品に込めてつくっています。

長崎雲仙ファクトリーは 1973 年に設立。2022 年 全国の 5 工場が統合し『株式会社ワコールマニュファクチャリングジャパン』へとなりました。

2025 年に新社長から、社員研修に力を入れる方針が示されたことから、社員研修メニューとしてポリテクセンター長崎の生産性向上支援セミナーオープンコースを利用していました。

2026 年は、ポリテクセンター長崎から、オーダーコースの利用についてご案内があり、社員研修のメニューとして取り組むこととしました。

当社ではこれまでのところ、リーダーとして活躍する管理職の職務能力として何が必要か明確にされていないことが、課題となっていました。

（カリキュラムのアレンジ）

ポリテクセンターから人材育成計画として、「職位に応じ、組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得すること」を目的として、「職場のリーダーに求められる統率力の向上」の提案があり、まずは知識として知ること、具体的にどんなことがあるかについて習得できるようお願いしました。

研修は 18 名のリーダーが受講しました。座学による知識の習得のみでなく、レゴを使用したワークやグループ対話を実施して 6 時間の研修が飽きないように工夫されていたように感じました。

## 受講後の感想

社員から「今までできていなかったことを、こんな風にすればいいんだ」、「考え方にはいろいろあるなあ」などの気づきの声が上がり、新たな人材育成のスタートができたと感じます。

今後も受講者の声を参考にして、当社の人材育成メニューとして最適なものを実施していきたいです。



お話を伺った下田課長、島田課長

ポリテクセンター長崎